

脳卒中を発症し、意識障害がある患者さんが来院に 24 時間以上要した理由の調査

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2018 年 1 年間、当科に急性期脳卒中を発症して緊急来院し、来院時急性期意識障害の分類（Japan coma scale : JCS）Ⅱ-10 以上の意識障害があり、最終健常確認時刻から救急車到着までに 24 時間以上要していた患者さん。

2. 研究目的・方法

脳卒中を発症すると、意識障害や麻痺・失語等の症状のため患者さん自身で救急要請をできなくなる場合があります。来院時に意識障害があるのにも関わらず、来院までに 24 時間以上要した患者さんの来院遅延理由を調査します。

期間：施設院長承認後 ～ 2020 年 8 月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、来院時昏睡状況、最終健常時刻・救急車到着時刻、家族(生活)状況、受診契機 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

森 貴久

湘南鎌倉総合病院 脳卒中診療科・顧問、脳血管障害予防センター・センター長

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370 番 1

電話番号 0467-46-1717

(2020 年 4 月 6 日作成 (第 1 版))